

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年12月3日(2020.12.3)

【公開番号】特開2020-146534(P2020-146534A)

【公開日】令和2年9月17日(2020.9.17)

【年通号数】公開・登録公報2020-038

【出願番号】特願2020-102601(P2020-102601)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 2 4 C

【手続補正書】

【提出日】令和2年10月20日(2020.10.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

特定方向に回転することにより、遊技機前面部に設けられた貯留部に向けて遊技媒体を払い出すための回転体と、

当該回転体により前記貯留部に向けて払い出される遊技媒体を検知することで特定検知結果となる払出検知手段と、

払い出すべき遊技媒体数の情報に対応した払出情報を記憶する払出情報記憶手段と、

当該払出情報記憶手段に記憶されている前記払出情報に対応した数の遊技媒体が払い出されるように前記回転体を駆動制御する駆動制御手段と、

前記払出検知手段の検知結果が前記特定検知結果となつことに基づいて遊技媒体が払い出されたことを特定し、その特定した遊技媒体数が前記払出情報に反映されるように当該払出情報を更新する更新手段と、

遊技媒体を払い出すよう前記回転体が駆動制御されている状況で、予め定められた特定タイミングとなつたにも関わらず前記払出検知手段の検知結果が前記特定検知結果とならない状況が発生している場合に、前記回転体の回転量が1の遊技媒体を払い出すことが可能な所定の回転量となる前に前記回転体を停止させる制御を実行する手段と、
を備えていることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記貯留部に払い出された遊技媒体を遊技者が視認可能であることを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 3】

払出実行手段は制御装置と電気的に接続されており、払出動作を実行するように制御装置により払出実行手段が駆動制御されることで、上記一旦停止されていた遊技球は球受け皿に払い出される。

【手続補正3】**【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0004**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0004】**

また、例えば、特許文献1に示すパチンコ遊技機では、払出実行手段よりも下流側に払出検知センサ(払出検知手段)が設けられており、払出実行手段の払出動作により下流側へ導出された遊技球は払出検知センサにて検知される。制御装置では当該払出検知センサの検知結果に基づいて、払い出された遊技球の個数を把握し、払出数情報に対応した数の遊技球が払い出された場合に払出実行手段の払出動作を終了させる。

【手続補正4】**【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0006**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0006】**

ここで、上記例示したパチンコ遊技機等においては、遊技球等の遊技媒体の払出制御を行う上で未だ改善の余地がある。

【手続補正5】**【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0007**【補正方法】**削除**【補正の内容】****【手続補正6】****【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0008**【補正方法】**削除**【補正の内容】****【手続補正7】****【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0010**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0010】**

本発明は、上記例示した事情等に鑑みてなされたものであり、遊技媒体の払出制御を好適に行うことが可能な遊技機を提供することを目的とするものである。

【手続補正8】**【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0011**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0011】**

本発明は、

特定方向に回転することにより、遊技機前面部に設けられた貯留部に向けて遊技媒体を払い出すための回転体と、

当該回転体により前記貯留部に向けて払い出される遊技媒体を検知することで特定検知結果となる払出検知手段と、

払い出すべき遊技媒体数の情報に対応した払出情報を記憶する払出情報記憶手段と、

当該払出情報記憶手段に記憶されている前記払出情報に対応した数の遊技媒体が払い出

されるように前記回転体を駆動制御する駆動制御手段と、

前記払出検知手段の検知結果が前記特定検知結果となつたことに基づいて遊技媒体が払い出されたことを特定し、その特定した遊技媒体数が前記払出情報に反映されるように当該払出情報を更新する更新手段と、

遊技媒体を払い出すよう前記回転体が駆動制御されている状況で、予め定められた特定タイミングとなつたにも関わらず前記払出検知手段の検知結果が前記特定検知結果とならない状況が発生している場合に、前記回転体の回転量が1の遊技媒体を払い出すことが可能な所定の回転量となる前に前記回転体を停止させる制御を実行する手段と、
を備えていることを特徴とする。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明によれば、遊技媒体の払出制御を好適に行うことが可能になる。